

# FUKUCHI

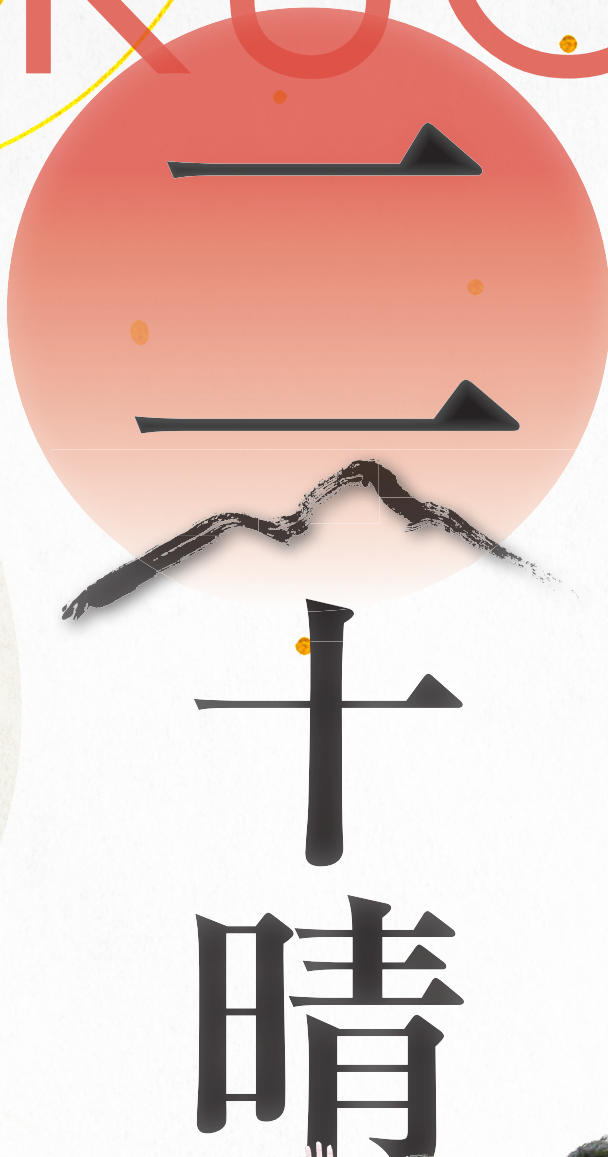
Public  
Relations

No.242  
February

広報ふくち

2026

2



「帰る場所、進む道」。



二十歳という大きな節目をこの福智町で迎え、新たな歩みを晴れやかに踏み出していきたいという願いを込めて「二十晴 ～帰る場所、進む道～」をテーマに開催された令和7年度 二十歳のつどい。今月号では、晴れ着姿に身を包んだ新成人たちの華やかな様子と実行委員の取り組みをご紹介します。





6 新たな門出を写真で思い出に残す新成人たち。7 新成人たちにお祝いの言葉を贈った13人の恩師たち。8 サプライズで花束をもらい喜ぶ新成人。9 懐かしい写真で友人たちと笑みをこぼした思い出のスライドショー。10 カメラに向かい手を振る新成人たち。11 今回、二十歳のつどいのテーマ「二十晴～帰る場所、進む道～」に込められた想いを力強く示した実行委員長の城野愛実さん（赤池）。12 式典が始まり、表情が引き締まる参加者たち。13 晴れ着姿に身を包み満点の笑みでピース。14 恩師と当時の思い出を振り返り笑みをこぼす新成人。15 式典後、久しぶりに再会した幼なじみと記念撮影。



# 二十晴

～帰る場所、進む道～

Coming of age Ceremony 2026

二十歳のつどい 2026

該当者数 ▶ 234人

出席者数 ▶ 165人 (70.5%)

金田 ▶ 80人 (59人)

赤池 ▶ 90人 (62人)

方城 ▶ 64人 (44人)

※ ( ) 内は出席者数

内訳



華やかな門出を迎え  
踏み出した大きな一歩

快晴に恵まれた1月11日に令和7年度二十歳のつどいが地域交流センターで行われました。華やかな振袖やスーツに身を包んだ新成人165人は、懐かしい友との再会や募る話で盛り上がりしました。

式典では、恩師をはじめとする20人の来賓が参列し、新成人たちに向けての祝福や温かい激励を込めた祝辞が送られました。実行委員長の城野愛実さんは「私たちはこれから福智町出身者として恥じない大人になれるよう、歩を進めていきま」と力強く新成人の代表として宣誓しました。

式典後は、新成人たちの晴れ姿や成長した姿に頬をぬらす家族や花束を渡し、祝福する友人や先輩で会場は和やかな雰囲気包まれていました。参加者たちは、この日を迎え、それぞれの決意を強く固めて未来へと大きな一歩を踏み出しました。

1 新たな人生の門出を迎えた二十歳のみなさんと小中学生時代に青春をともに過ごした恩師たちと記念撮影。2 式典の受付は実行委員の新成人たちが担当し、久しぶりの旧友との再会に思い出話などで華を咲かせた参加者たち。3 会場の駐車場で旧友との再会し、つきない話題で旧交を温める新成人たち。4 家族や先輩たちからもらったたくさんの祝福の花束を抱えながら、地元の友人たちと集合写真を撮影した新成人たち。5 新成人たちにお祝いの言葉と温かい激励を贈った黒土孝司町長。

山田 絢華さん

今は、教員免許取得に向けて頑張っています！



谷川 将都さん

立派な社会人になって福智町を良くしたい！



平元 凜華さん

将来は、アパレル関係の仕事に就きたいです！



西田 大貴さん

将来の夢は、オートレーサーになることです！



八木 穂花さん

ネイリストの資格を取るために頑張っています！



山末 葵空さん

自分の夢は福智町役場で働くことです！



山本 美沙希さん

今は、保育士になるために頑張っています！



松本 蒼生さん

国家試験合格のため看護学校で頑張ってます！



野寄 姫星さん

私の夢は、看護師になることです！



二十歳の  
決意

金田地区  
赤池地区  
方城地区

二十歳のかたにインタビューしました。





# 実行委員による一生に一度の記念行事 「二十歳のつどい」



**記** 念行事の最後には、新成人たちの輝かしい日々を振り返る「思い出のスライドショー」を上映しました。今回、スライドショーに使われた写真は、中学校の卒業アルバムの中から慎重に厳選。動画も実行委員が協力して一から作成を行いました。

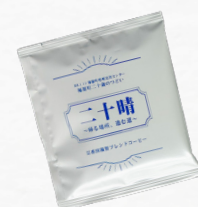
**Idea3**  
輝かしい思い出を楽しく振り返る  
**新成人の思い出  
スライドショー上映会**

二十歳という大きな節目を迎えるにあたって「二十晴～帰る場所、進む道～」をテーマに記念行事を実行委員が企画しました。1つ1つの企画に実行委員たちの想いが込められており、参加者にとって忘れられない1日となった二十歳のつどい。このページでは、記念行事での様子と実行委員の取り組みをご紹介します。

## Idea1

実行委員と窯元、豆香洞の想いが詰まった

## 二十歳のつどい 特別セット



←この日を記念してブレンドコーヒーのオリジナルドリップバックを作成。



1 黒土町長から記念品を受取る副実行委員長の中村さん(金田)。2 記念品に込められた想いを語った中村さん。3 福智町を思い出してほしいという想いが込められているフリーカップ。



**今** 回の記念品は、福智町の伝統的工芸品・上野焼をはじめとする、町内18の窯元が作成したフリーカップと豆香洞の福智ブレンドコーヒーの二十歳のつどい特別セットを贈呈。記念品には、みなさんの帰る場所である福智町を思い出してほしいという想いとここから新しい道に向かって進んでもらいたいという想いが込められています。副実行委員長の中村さんは「記念品をきっかけにまた、集まりたい」と目を細めました。

一生に一度の行事を自分たちの手で作ってみませんか。

## 二十歳のつどい実行委員の募集

**令** 和8年度の「二十歳のつどい」を素敵な記念行事にするため、一緒に企画・運営を行う実行委員を募集します。二十歳を迎えた対象者の代表として、記念行事の企画や運営、準備等を福智町教育委員会事務局と行います。奮ってご応募ください。



**対象者**  
平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれかつ町内にお住まいのかた、または町内小・中学校の卒業者  
※ 募集人数：各地区3・4人程度  
**お問い合わせ先**  
教育委員会 生涯学習課 社会教育係 ☎ 22-1521

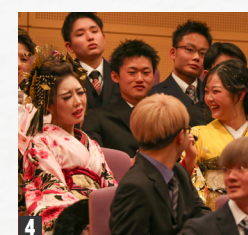
## Idea2

新成人たちに福智町の魅力をPR

## 地元の豪華景品が 当たる抽選会



**式** 典後の記念行事では、新成人のみなさんへ福智町の魅力満載な豪華景品が当たる抽選会を実施。実行委員が豪華景品の選定や司会進行などを行いました。景品は、今回のテーマにちなんで「みなさんにとって帰る場所である福智町の魅力を発見し、楽しんでもらいたい」という想いから町内にある5店舗の協力のもと豪華景品を用意。新成人たちは、何度も手元の抽選番号を確認するなど、会場が大盛況となった抽選会でした。



1 抽選に当選した15人がステージに上がり、景品の抽選番号を確認する新成人たち。2 町長や恩師、来賓が番号を抽選。3 当選した新成人たちの自己紹介と景品が当たった心境をインタビュー。4 当選し、恥ずかしさが込み上げる新成人。